

第 57 回北陸信越薬剤師学術大会 研究発表演題募集要項

1. 募集方法

薬学・薬剤師業務の全領域に関する演題をポスター発表のみ募集いたします。

同一会場に全てのポスターの掲示を予定しており、演題名とキーワードにより掲示場所を指定いたします。

2. 発表資格

- (1) 演題は、発表者本人がお申し込みください。
- (2) 発表者は、日本薬剤師会もしくは長野県薬剤師会の会員に限ります。
- (3) グループで発表する場合の共同発表者は、非会員が含まれていても構いません。
- (4) 1名の発表者が発表できる演題数は 1 演題とします。

3. 募集演題数・申込方法

- (1) 発表形式：ポスター発表（口頭発表はありません）
- (2) 募集演題数：60 題（各県 12 題程度を目安とします）
- (3) 申込先：発表演題申込書にて、所属地域薬剤師会長（職種部会長・女性薬会長）または長野県薬剤師会事務局にメールにてお申し込みください。
- (4) 申込期限：令和 6 年 11 月 22 日(金)

4. ご留意いただきたい事項

- (1) 発表者は現地会場にて掲示・示説を行っていただきます。（感染状況等より変更になる場合があることをご了承下さい。）
- (2) 他者を誹謗・中傷する内容、あるいは著しく企業 PR や営利性の色彩が強いと認められる内容等、学術大会の発表としてなじまない発表は禁止します。
- (3) 発表に際しては、発表者の責任において個人情報保護に則った対応をお願いします。
- (4) 同じ内容の演題を複数人が投稿することはできません。ただし、異なる年度の大会において経年変化の続報等を発表する場合は、この限りではありません。
- (5) 人を対象とする生命科学・医学系研究に該当する場合、研究倫理審査を必ず受け、倫理審査の承認を得ていることが必要となります。
- (6) 演題申込時および発表時に発表内容に関連する利益相反を開示してください。以下の日本薬剤師会 HP を参考に、自身のポスター下端に掲示をお願いいたします。
<<https://www.nichiyaku.or.jp/conference/nichiyaku/coi.html>>
- (7) 大会当日、演題要旨と異なる内容の発表はできません。

4. 採否の連絡

発表演題の採否については、県薬事務局から申込時に記載されたメールアドレスにご連絡いたします。（申込書に必ずメールアドレスを記載してください。）なお、必要に応じ、演題要旨の修正や再提出等をお願いする場合があります。

5. 発表方法について

- (1) 発表時間：
閲覧 令和 7 年 2 月 23 日（日）13 時 30 分～2 月 24 日（月・祝）12 時 30 分
示説 令和 7 年 2 月 24 日（月・祝）10 時 30 分～11 時 00 分

- (2) 発表方法：パネル（幅 90cm、高さ 160cm）にポスターを掲示いただきます。上部には演題名、演者等の表示領域を設けてあります（幅 70cm、高さ 20cm）。各自準備をお願いいたします。採択決定時にポスターNo.をお伝えいたします。また、会場に別途ポスターNo.を準備いたします。（別紙1参照）
- (3) 参加登録：現地にて参加登録（ポスター発表者受付）をお願いいたします。

6. キーワード

以下のキーワードから選択してください（複数可）

医薬品適正使用	後発医薬品
医療安全対策、リスクマネジメント	副作用、相互作用
薬剤疫学	薬局製剤、調剤技術、院内製剤
服薬指導、薬歴管理	薬剤情報提供、お薬手帳
薬剤管理、病棟薬剤業務	薬局経営、医療経済、流通
OTC 医薬品、セルフメディケーション	漢方（薬局製剤を除く）
健康食品、サプリメント	健康サポート薬局
かかりつけ薬剤師・薬局	在宅医療、介護福祉
地域包括ケア、地域連携	チーム医療
薬薬連携	スポーツファーマシスト、アンチドーピング
薬物乱用防止	学校薬剤師
禁煙支援	特定健診、特定保健指導
環境、公衆衛生	薬学教育、実務実習
生涯学習	専門薬剤師
医薬品情報、IT 化	輸液・経腸栄養管理、無菌製剤
がん化学療法・緩和医療	感染対策、HIV
薬物動態（TDM・投与計画）	品質管理、製剤試験、
治験・臨床試験、医療倫理	災害医療、危機管理
行政、広報	ポリファーマシー
フォーミュラリ	デジタルトランスフォーメーション（DX）
生成 AI	その他

7. 演題要旨について

- (1) 様式：
A4 用紙 1 枚以内（片面）として、「様式 2_要旨提出用」を用いて作成ください。書式や記載方法は別紙2を参照してください。
- (2) 作成方法：
① 本文は、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【キーワード】等に分類し、わかりやすく記述してください。【キーワード】は必須といたします。「6.キーワード」より選択（複数可）して下さい。
② 表や写真等を用紙へ貼り付ける場合は、コピーをご使用下さい。要旨集は白黒印刷です。
③ 演題要旨は誤字・脱字・変換ミスを含め、原則として大会事務局では校正・訂正を行いません。そのまま印刷されますので、登録者の責任においてご確認ください。
- (3) 提出方法：
要旨は石川県薬剤師会事務局あてメール（kenyaku@plaza-woo.jp）に添付してご提出下さい。
メールの件名は「第 57 回北陸信越薬剤師学術大会ポスター要旨」として下さい。また、メール送信により、貼り付けた図表のズレが懸念される場合は、要旨の Word ファイルを PDF 化したものも一緒に送信して下さい。

8. お問い合わせ先

〒390-0802 長野県松本市旭 2-10-1 長野県薬剤師会医薬品情報室（担当：小林）
TEL：0263-34-5511 FAX：0263-34-0075 E-mail：di@naganokenyaku.or.jp

	20cm	70cm
20cm	No.	演題名・演者名・所属 (共同演者名)
160cm		ポスター貼付面 幅 90cm × 高さ 160cm

<様式2_要旨見本>

30mm

【演題名】

抗菌剤の使用実態に関する医療施設間での比較

○白山一郎¹、石川花子²、加賀太郎^{1,2}

¹△△病院前薬局、²□□県薬剤師会（□□県）

タイトル、14 ポイント
MSゴシック体

演者に「O」、12 ポイント
MSゴシック体

【目的】

【方法】

本文は 12 ポイント、MSゴシック体

文字数 1行あたり 40文字程度

項目は【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、
【キーワード】を例示してあります。

適宜、変更および追加して結構です。

【結果】

（キーワードは必須）

わかりやすくご記入下さい。

【考察】

【キーワード】

30mm

※上下左右の余白は「30mm」に設定してあります。
変更せずに、要旨の入力をお願いします。

<様式 2_要旨提出用>

【演題名】

演題名

○演者氏名、共同研究者・・・

施設名（都道府県名）

【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

【キーワード】